

令和 8 (2026) 年度

国際文化交流学部 総合型選抜 (外国高等学校出身者及び帰国生徒)

募集要項

必ずお読みください

本要項の記載内容は変更となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）及び受験前にご確認ください。



学 習 院 大 学

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、右記の QR コードよりご確認ください。



2. 個人情報の取扱い

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

目次

入試概要	1
I 趣旨	1
II 募集人員	1
III 出願資格	1
IV 出願書類	3
1. 出願書類	3
2. 出願書類に関する留意事項	4
3. 志願票①（記入例）	5
V 入試日程	6
VI 選考	6
1. 選考方法	6
2. 選考内容（小論文、面接）	6
3. 試験会場	7
4. 受験上の注意	7
出願手順	8
I 入学検定料の納入	8
II 出願書類の提出	8
III 受験票	8
合格発表・入学手続・納付金	9
I 合格発表	9
II 入学手続	9
III 納付金	9
その他	10
I 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免）	10
II 過去の志願者・合格者・入学者数	10
III 在留資格の取得	10
IV 入学検定料の返還	10
V 入学辞退	10
VI 入学前教育	10
VII Q&A（よくある質問）	11
1. 出願資格	11
2. 出願書類	11
3. その他	12
VIII 問合せ先	12

入試概要

I 趣旨

本学では、海外での生活・就学の経験を持つ生徒を積極的に受け入れることで、学生の構成を多様化して学部活性化を図るとともに、社会で貢献できる幅広い人材を育成していくことを目的として、「外国高等学校出身者」及び「帰国生徒」を対象に、優秀な生徒を選抜するための特別の入学者選抜制度を設けています。

II 募集人員

学部	学科	募集人員
国際文化交流学部	日本文化学科	若干名
	国際コミュニケーション学科	若干名

III 出願資格

受験希望者は、「A 外国高等学校出身者」と「B 帰国生徒（日本の高等学校≪中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ≫出身者）」とがあるので、対象となる項目を読んでください。

A 外国高等学校出身者（日本国内にあるアメリカンスクールなどは不可）

以下の（1）及び（2）の条件を全て満たしている者

- (1) 日本国籍を有する者又は日本国の永住権を有する外国籍の者で、以下のいずれかに該当する者
※必要単位取得等により繰上げ卒業した者又はその見込者は、繰上げ卒業時から逆算し2学年以上在籍していることを必要とします。また、外国に設置されている学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校（在外教育施設）に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。
 - a 外国において、最終学年を含めて2学年以上（注1）継続して学校教育を受けていること（注2）。
 - b 外国において、最終学年を含み、日本での中等教育（中学1年～高校3年）に相当する学年のうち、通算して4学年以上（注1）学校教育を受けていること（注3）。
- (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のaからgまでのいずれかに該当する者
 - a 外国において学校教育における12年の課程（注4）を令和6（2024）年4月以降に修了した者又は令和8（2026）年3月までに修了見込みの者（「繰上げ」又は「飛び級」の結果、通算年数が12年に満たないで修了した者又は修了見込みの者を含む）（注5）
 - b 令和6（2024）年1月以降に、外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、令和8（2026）年3月31日までに18歳に達する者（注5）
 - c 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を令和6（2024）年4月以降に修了した者又は令和8（2026）年3月までに修了見込みの者
 - d 日本国内の国際バカロレアの認定を受けている学校（日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校は除く）を卒業した者で、かつ令和6（2024）年1月から令和7（2025）年12月までに国際バカロレア（IB）資格を授与された者
 - e 令和5（2023）年1月以降に、外国において、国際バカロレア（IB）資格を授与された者で、かつ令和8（2026）年3月31日までに18歳に達する者
 - f 令和6（2024）年1月以降に、外国の大学入学資格であるアビトゥア、バカロレア（フランス）、GCEA レベル、国際A レベル、欧州バカロレア資格を取得した者
 - g 本学において、上記の資格条件と同等以上の学力があると認めた者で、令和8（2026）年3月31日までに18歳に達する者

入試概要

- (注 1) 「○学年以上」という要件は、「学年」でカウントするため、○学年の全学期分の成績の提出が必須となります。
- (注 2) 外国高等学校の最終学年とその前の学年全てに在籍していることを必要とします。
- (注 3) 外国高等学校の最終学年全てと、それ以外に、中等教育相当学年に通算して 3 学年以上 (注 1) 在籍していることを必要とします。
- (注 4) 小学校から高等学校卒業までの課程を指します。また、「12 年の課程」には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含みます。
- (注 5) 12 年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣が指定した準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要があります。

B 帰国生徒 (日本の高等学校出身者)

以下の (1) 及び (2) の条件を全て満たしている者

- (1) 日本国籍を有する者又は日本国の永住権を有する外国籍の者
- (2) 中・高等学校 (第 7 学年以上に相当する課程) で、2 学年以上 (注 1) 継続又は通算して 3 学年以上 (注 1) 海外で外国の教育課程に基づく教育を受け、以下の a 又は b いずれかの条件を満たしている者 (注 2)
- a 令和 6 (2024) 年 9 月 1 日以降に日本国内の高等学校 (在外教育施設及び文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設を含む) に編入した者で、令和 8 (2026) 年 3 月までに修了した者又は修了見込の者
- b 中・高等学校 (第 7 学年以上に相当する課程) で、数か年継続して海外で外国の教育課程に基づく教育を受けた者で、高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。ただし、原則として令和 6 (2024) 年 9 月 1 日以降に帰国した者に限る。

- (注 1) 「○学年以上」という要件は、「学年」でカウントするため、○学年の全学期分の成績の提出が必須となります。
- (注 2) 外国に設置されている学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校 (在外教育施設) に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。

※出願資格に疑問 (在籍期間が若干不足、日本の高等学校への編入時期が 9 月 1 日より若干早い、等) がある場合や「A 外国高等学校出身者」の出願資格 (2) の g で出願する場合、身体機能の障がいにより受験及び就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格問合せ期間の最終日まで (6 頁参照) に本学アドミッションセンターにお問合せください。

申請手順の詳細は、以下のホームページよりご確認ください (右記の QR コードからもアクセスできます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/consideration/>

※複数の学部・学科に出願することはできません。

※同一試験日の他の入試制度との併願はできません。



入試概要

Ⅳ 出願書類

1. 出願書類

※出願書類の記入欄は、特段の理由がない限り自筆で記入してください。自筆が困難な場合は、その理由を記載してください。

※提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

A 外国高等学校出身者 B 帰国生徒 (◎全員必須／○該当者必須／△任意／―不要)

A	B	出願書類
◎	◎	1. 志願票① (写真1枚貼付) 〈本学所定用紙〉 ・5頁の記入例を参考に、必要事項を記入すること。 ・「A 外国高等学校出身者」と「B 帰国生徒」では、所定用紙が異なるので注意すること。 ・外国籍の方は、氏名をアルファベット表記及びカナ氏名のみ記載すること。アルファベット表記は在留カード及びパスポートの綴りと同一にして、カナ氏名は本国での読み方とすること (※特別永住者はこの限りではありません)。
◎	◎	2. 志願票② 〈本学所定用紙〉
◎	◎	3. 写真票兼入学検定料受取書 (大学提出用) 〈本学所定用紙〉 (写真1枚貼付) ・外国送金の場合も、同様に必要事項を記入・写真貼付のうえ、提出すること。 ・日本国外の銀行から外国送金した場合、外国送金した際に銀行から受け取る「本人控」のコピーを提出すること。
◎	―	4. 外国高等学校の卒業 (修了) 証明書又は同見込証明書 ・成績証明書に卒業年月が明記されている場合は省略可。
―	◎	5. 日本の高等学校の調査書 (厳封) * 5
○	―	6. 日本の高等学校の成績証明書 (厳封) * 5 (注記) 「A 外国高等学校出身者」のうち、日本の高等学校に在籍したことがある者。 <u>必ず在籍期間を明記すること</u> (在籍期間が含まれていない場合は、在籍期間証明書をあわせて提出すること)。在籍期間が短く成績証明書が発行できない場合は、成績証明書に代えて在籍期間証明書を提出すること。
◎	◎	7. 外国学校 (高等学校) の成績証明書 * 1, * 2, * 5 ・出身学校 (外国) が作成したもの。 ・成績証明書記載事項のうち、科目名・成績評価等が符号又は略字により表示されている場合には、必ずその説明を添付すること。 (注記) ア. 転校等により複数の高等学校に在籍した者。 それぞれ在籍した学校から発行してもらうこと (ただし、最終の外国学校でそれまでの成績を認定され、全ての成績が記載されている場合、最終学校の成績証明書のみで可)。 イ. 成績証明書の提出が不可能な者 (例: イギリス・オーストラリア・ニュージーランド他) これに代わるものとして学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出すること。
◎	◎	8. 外国学校の在籍期間証明書 * 1, * 2, * 5 ・出身学校 (外国) が作成したもの。 ・原則として、〈本学所定用紙〉での作成を依頼し、公印を押してもらうこと。 ・高等学校の発行した「在籍期間証明書」で出願資格を満たすために必要な修了学年数を確認できない場合は、高等学校全期間分の在籍期間証明書に加えて、出身中学校 (外国) が作成した「在籍期間証明書」も提出すること。 (注記) ア. 出身学校で作成されたものがある場合は、本学の所定用紙でなくてもよい。 イ. 7. の「成績証明書」に入学 (転入)・卒業 (転出) 年月が明記されている場合 (複数の場合はそれぞれについて)、本証明書の提出は不要。 ウ. 転校等により、複数の高等学校に在籍した者は、本学所定用紙をコピーし、それぞれ在籍した学校で発行してもらうこと。 エ. 本学所定用紙は本学ホームページからダウンロード可能。 https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/faculty-exam/returnee/

入試概要

A	B	出願書類
○	○	9. 大学入学資格試験、その他の統一試験の成績評価証明書（原本）＊1，＊3，＊4 SAT、国際バカロレア（IB）、GCE Aレベル、アビトゥア、バカロレア（フランス）、国際Aレベル、欧州バカロレア資格等の大学入学資格試験、その他の統一試験を受験している場合は、成績評価証明書を提出してください。
○	○	10. その他 「飛び級」「繰上げ卒業」に該当する者 成績証明書・在籍期間証明書にその旨の記載がない場合は、それを証明する出身学校の作成した書類を提出すること。 「高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込み者」に該当する者 合格（見込）成績証明書
△ （該当者のみ）	△ （該当者のみ）	11. 日本国の永住権を有する外国籍の者であることを示す書類 「在留カードの写し」又は「住民票」（住民票の場合には、「在留資格」が明記されているもの）

2. 出願書類に関する留意事項

＊出願書類1～3、8は本学所定用紙です。

＊特に海外から取り寄せる証明書類や資格証書等は、余裕をもって早めに準備をしてください。

＊1 外国学校発行の卒業（修了）証明書又は同見込証明書・成績証明書・在籍期間証明書については、コピーの提出を認めます。（在籍期間証明書については、押印又はサインがあるもののコピーのみ認めます。）

＊2 外国学校発行の各証明書類の厳封は不要です。各自で開封し、記載内容に誤りや不足がないか、出願要件を満たしている内容であるか、必ず確認したうえで提出してください。

例えば、本学では、証明書に記載されている日付（卒業や在籍期間を示しているものを指し、発行日ではない）について、年度だけでなく月まで必要となりますが、不備の者が多く、例年不受理となる者がいるので注意してください。

※不備の例 From 2023 to 2025 ⇒ 正しい例 From 2023.9 to 2025.6

＊3 SATのスコアを本学に提出する場合は、出願締切までに到着するよう、余裕をもった日程で手続きを行ってください。出願締切に間に合わない場合は、無効となります。（スコアが出願期間前に到着しても構いません。）なお、SATのスコアの提出を申し込む際に必要となる本学のInstitution Codeは「0052」です。

＊4 成績評価証明書に関しては、原本の提出を原則とします。（返却はいたしませんのでご注意ください。）原本が1部しかない等の理由で提出できない場合は、下記a、bいずれかの方法により、原本証明済のコピーを提出することができます：

a. 原本を在学高等学校・予備校等に持参し、コピーを取ってもらい、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける。（コピーの余白等に「原本と相違ないことを証明する」旨を記入（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）のうえ、学校印又は学校長の印を押印）

b. 原本を本学アドミッションセンターに持参し、アドミッションセンター職員がコピーを取り、コピーの内容が原本と相違ないことを証明する。（学習院大学アドミッションセンターの証明印を押印します。）

＊5 在籍していた全ての高校について、在籍期間（入学・転入・卒業・転出の年月）と成績を証明する必要があります。例年、提出した書類に一部記載がなく、書類不受理となるケースがあるためご注意ください。

入試概要

V 入試日程

項目	日程
出願資格問合せ期間	令和7（2025）年9月10日（水）～9月24日（水）
出願期間	令和7（2025）年10月1日（水）～10月3日（金） ※郵送の場合は、簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（出願期間内必着）。 ※窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口まで持参してください。
選考	令和7（2025）年11月8日（土）集合時間10：40
合格発表	令和7（2025）年11月28日（金）10：00
入学手続締切日	令和7（2025）年12月12日（金） ※海外から郵送する場合は締切日必着

VI 選考

1. 選考方法

出願書類、小論文、面接により総合的に判定します。

2. 選考内容（小論文、面接）

科目	試験時間	内容
小論文（日本語／字数は600字以上800字以内）	11：00～12：00	文化や社会についての関心、文章の理解、思考力、表現力などを評価し、本学部での勉学への適性を判断します。
面接（日本文化学科は日本語、国際コミュニケーション学科は英語・日本語）	13：00～	志願者にとっての本学部における学びの意義の説明などを求め、学力試験では測れない主体性や学習意欲などを判断します。

入試概要

3. 試験会場

学習院女子大学（戸山キャンパス）

※学習院大学（目白キャンパス）ではありませんので、ご注意ください。

※選考当日の緊急連絡先：学習院女子大学（入試係）電話（03）3203-7784

戸山キャンパス案内図

<https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/about/access.html>



JR・地下鉄駅より徒歩の場合

- ー東京メトロ副都心線「西早稲田」駅下車、3 番エレベーター口、徒歩 1 分
- ー東京メトロ東西線「早稲田」駅下車、徒歩 10 分
- ーJR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅下車、徒歩 15 分

4. 受験上の注意

- (1) 昼食は各自で持参してください。
- (2) 受験票は、当日必ず持参してください。入構時に提示し、会場では机上に置いてください。
- (3) 受験者は、必ず試験開始時刻の 20 分前までに会場に入り、自分の受験番号の席についてください。
- (4) スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験室に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除して鞆にしまってください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。また、試験時間中に、耳栓およびイヤホンを使用することは禁止します。
- (5) 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。
- (6) 試験開始後は退室できません。また、試験開始後 20 分を過ぎた場合は、原則として試験室に入ることを認めません。
- (7) 6 頁の選考内容に記載している試験を全て受けないと、合否判定の対象になりません。

出願手順

- (8) 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆、ボールペン、鉛筆削り、消しゴム、時計（計時機能のもの）です。計算及び記憶機能付用品の持込みは、禁止します。
- (9) 試験の際、不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。
- (10) 面接を待つ間は、スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を使用することはできません。また、不正防止のため、面接の内容に関わるいかなる事柄も、他言したり SNS に公開したりすることを禁じます。

I 入学検定料の納入

- (1) 入学検定料（35,000 円）は、本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで出願期間内（6 頁参照）に振り込んでください。なお、ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。また、現金自動預払機 [ATM]、インターネットによる振込は使用しないでください。
- (2) 入学検定料振込依頼書（取扱店保存）のコード欄には、下表の志望学科コード（2 桁）を必ず記入してください。

国際文化交流学部	
日本文化学科	61
国際コミュニケーション学科	62

- (3) 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）は写真を貼付し、他の出願書類とともに提出してください。
- (4) 入学検定料を銀行に振り込んだ後は、学科を変更することはできません。
- (5) いったん納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（10 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますので、あらかじめご承知おきください。また、手数料については、返還することができません。
- (6) 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。外国送金による入学検定料の振込については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/foreign-remittance/>



II 出願書類の提出

出願書類は、郵送又は本学アドミッションセンター窓口への持参による方法で受け付けます。必要書類を市販の封筒（角型 2 号封筒「240mm × 332mm」）に入れ、所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、郵送の場合は「簡易書留・速達」扱いで郵送してください（出願期間内必着）。また、窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口まで持参してください。出願期間超過後の消印が押されたもの、及び窓口受付時間外に持参した出願書類は、一切受け付けません。

※提出する書類は全てコピーを取って、提出後も確認できるようにしておいてください。本学でチェック後、志願者に確認を取る場合があります。そのため、電話とメールには対応できるようにしてください。

※出願書類の到着確認のためのお問合せはご遠慮ください。書類の到着については、郵便追跡サービスを利用し確認してください。

※提出された書類は、出願の成否、試験の可否にかかわらず一切返却しません。

※郵便事故等による出願書類の不着について、本学では責任を負いかねます。

III 受験票

出願者には、書類を受理次第、受験票を送付します。なお、出願書類は、到着順に受け付けていますが、令和 7（2025）年 10 月 30 日（木）を過ぎても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

合格発表・入学手続・納付金

I 合格発表

以下のホームページに合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>

合否に関するお問合せには、一切応じません。

II 入学手続

合格者は、入学手続締切日（6 頁参照）までに入学金及び授業料その他の納付金を一括納入（銀行振込）のうえ、必要書類を「簡易書留・速達」扱いで本学へ郵送（締切日消印有効）して、入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学資格を失います。詳細については、合格者に案内する「入学手続要項」に掲載します。

また、出願時に高等学校等を「卒業見込」又は「修了見込」で受験・合格した方で、令和 8（2026）年 3 月 31 日（火）までに卒業又は修了することができない方は、入学の資格が取り消されます。

III 納付金

納付金については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/fee/>



その他

I 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免）

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

II 過去の志願者・合格者・入学者数

過去の志願者・合格者・入学者数については、以下のホームページをご確認ください（右記のQRコードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/past-exam-data/>



III 在留資格の取得

在留資格の取得については、以下のホームページをご確認ください（右記のQRコードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/>



IV 入学検定料の返還

入学検定料の返還手続については、以下のホームページをご確認ください（右記のQRコードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>



V 入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学が不可能になり、令和8（2026）年3月31日（火）16：00までに入学辞退を申し出た者に対しては、入学金を除く入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、本学アドミッションセンターへお問合せください。

VI 入学前教育

本学部では、希望者に対して、入学後の勉学に備え、基礎学力の向上を目的とした入学前教育を行います。受講にあたっては、テキスト代等として別途費用（参考：昨年度実績 必修講座 9,100 円、任意講座 23,100 円）がかかります。

詳細は入学手続書類に同封し、合格者の方へ別途通知いたします。また、『入学前ガイダンス』の開催を予定しています。

Ⅶ Q&A (よくある質問)

1. 出願資格

質問	回答	参照
出願資格に関して質問があります。	出願資格問合せ期間内（6 頁）に、「出願資格事前審査申請書」〈本学所定用紙〉に必要書類を添えて申請してください。 審査内容により提出書類が異なりますので、お早めに本学アドミッションセンターまでお問合せください。 本申請書は、以下のホームページよりダウンロードすることができます。 https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/qualification/	6 頁
「A 外国高等学校出身者」の（2）b、e、g、「B 帰国生徒」の（2）b の資格での出願希望者ですが、令和 8 年 4 月 1 日に 18 歳に達します。この場合、出願資格はありますか？	あります。	1 頁

2. 出願書類

質問	回答	参照
英語圏以外の国の学校で、英文での証明書の発行はできないと言われました。	提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。 翻訳は、学校・公証役場・大使館等の公的機関で行ってください。	3 頁
外国学校発行の各種証明書類と資格証書が 1 部しか手元にない場合、原本提出の必要はありますか？	コピーの提出を認めており、原本の提出は不要です。 なお、資格試験の場合は、原本又は原本証明済みのコピーの提出が必要です。	4 頁
外国学校発行の各種証明書類と資格証書は、厳封の必要はありますか？	厳封は不要です。各自で開封し、年・月が正しく記入されているか、アルファベットに間違いがないか、記載内容に誤りや不足がないか、出願要件を満たした内容であるか、必ず確認したうえで提出してください。	4 頁
志願票の入学（転・編入学）の年・月、卒業・修了（退学）の年・月の記載が自分の出入国日か、提出する証明書の日付のどちらを記載すればよいか分かりません。	提出する証明書と合わせてください。	5 頁
「A 外国高等学校出身者」の出願希望者で日本の高等学校に在籍したことがありますが、在籍期間が短期間のため、成績証明書の発行はできないと日本の高等学校からいわれました。	在籍期間証明書を発行してもらうように、日本の高等学校に依頼してください。	3 頁
在籍期間証明書は、学習院大学の所定用紙でなくてもよろしいですか？	出身学校で作成されたものがある場合は、本学の所定用紙を使用する必要はありません。 なお、成績証明書に入学（転入）・卒業（転出）年月が明記されている場合、本証明書の提出は不要です。 本学所定用紙は、以下のホームページよりダウンロードすることができます。 https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/faculty-exam/returnee/	3 頁
国際バカロレア（IB）試験本部からの成績評価証明書及び Diploma が手元に届かず、出願期間内に提出することができません。その場合、志願票の「受験した統一試験」の欄には記載できますか？	出願期間内に受験結果を提出することができない場合は、記載することができません。ただし、試験本部からの成績通知や Diploma 送付が遅れる場合でも、出身高等学校が成績と Diploma が授与されたことを記載した証明書を発行した場合は、その証明書を資格証書として受理します。また、志願票にも記載することができます。	4 頁

その他

3. その他

質問	回答	参照
日本語の能力に不安があります。入学後、英語のみの授業で卒業できますか？	英語のみの授業で卒業はできません。日本語による講義を理解する能力を有している必要があります。	—

Ⅷ 問合せ先

電話でのお問合せの前に、11 頁の「Q&A（よくある質問）」をご確認ください。

問合せ内容	問合せ先	連絡先
出願及び合格後の入学手続きについて	学習院大学 アドミッションセンター (目白キャンパス)	03-5992-1083 03-5992-9226
		adms-enq@gakushuin.ac.jp
	時間 月曜日～金曜日 9:00～11:30、13:00～16:30 土曜日 9:00～12:00	
試験当日について	学習院女子大学 入試係 (戸山キャンパス)	03-3203-7784

※ご意見・お問い合わせ内容等の正確な把握や今後のサービス向上のために、通話を録音させていただきます。

※試験会場は学習院女子大学（戸山キャンパス）です（7 頁参照）。

目白キャンパスではありませんので、ご注意ください。

出願書類及び入学手続き書類等の送付先：
学習院大学アドミッションセンター（西 5 号館 4 階）
〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1